



観光施設・資源



- A** 道の駅とよとみ
- B** 四季新鮮収穫広場た・から
- C** シルクふれんどりい
- D** 中央市田富福祉公園コミュニティセンター
- E** 中央市豊富健康福祉センター
- F** 中巨摩広域事務組合老人福祉センター
- G** 中央市豊富郷土資料館
- H** 中央市与一弓道場
- I** シルクの里公園
- J** 中央市田富ふるさと公園（水辺の楽校）
- K** 中央市玉穂ふるさとふれあい公園
- L** 山の神千本桜
- M** 乙黒桜
- N** 妙泉寺のしだれ桜
- O** たいら山

① ~ ③⑤ コミュニティバス「とまちゅうバス」路線・停留所

A 道の駅とよとみ

直売所甲子園 2009 で初代グランドチャンピオンに輝いた「道の駅とよとみ」。

地元の新鮮な野菜や果物を販売し、各種野菜の加工・販売を農家（生産者）が手掛ける「6次産業化」を推進しています。とうもろこし焼酎、ブランド米「富穂」、シルク工芸品などの特産品や地元企業製品も勢揃い。「与一味工房」ではハム、ソーセージなどの加工と販売をしています。



B 四季新鮮収穫広場 た・から

平成 18 年 5 月にオープンした農産物直売所「た・から」は、中央市の田から、畑から、土の恵みと人の恵みが勢揃い。採りたて、もぎたて、掘りたて、つくりたて。いつも新鮮な季節の野菜や果物が並んでいます。



C シルクふれんどりい

豊富地区の「シルクふれんどりい」はシルク工芸館とふれあい館を併設した宿泊施設で、日本有数の高アルカリ性（PH9.8）温泉が利用できます。工芸館ではつむぎ織り、陶芸のほかまゆ玉を使ったシルクフラワー制作などの工芸体験ができます。地元の食材・野菜・果物を使ったレストランも人気です。



D 中央市田富福祉公園コミュニティセンター

温泉入浴ができ、ゲートボール場・テニスコート・公園と併設されている施設です。

E 中央市豊富健康福祉センター

1 階には男女浴室やラウンジコーナー、2 階には集会室・娯楽室・作業工作室・相談室があり、温泉泉質が全国でも珍しい PH9.8 あり、動脈硬化症や慢性皮膚病に効果大です。



F 中巨摩広域事務組合老人福祉センター

本施設は成人であれば世代や地域を問わず気軽に利用でき、温泉は地下700mから毎分400ℓが湧出しています。

G 中央市豊富郷土資料館

豊富郷土資料館は豊富地区で発掘された埋蔵文化財や民具・農具など民俗資料や養蚕資料5,000点以上を収集・展示しています。マスコットキャラクターとして「まゆこ」がPRに起用されています。また、季節ごとに様々なイベントや企画展を開催しています。



H 中央市与一弓道場

甲斐源氏の武将で弓の名手の「浅利与一義成公」にちなんで名づけられた弓道場です。10人立での試射ができ、市内の愛好家はもとより県内外の利用者による練習、大会などを行っています。弓道場の隣には「浅利与一義成公」の墓所もあり、弓道練習の合間にお参りをする方も多く見受けられます。



I シルクの里公園

スペースネットやふわふわドームなどの遊具があり、子どもから大人まで遊べ、八ヶ岳・北岳が一望できるロケーションを持っている公園です。



J 中央市田富ふるさと公園（水辺の楽校）

様々な遊具があり、水生生物、水辺に飛んでくる野鳥、富士山などを楽しむことができます。また、粘土節保存碑が設置してあり、粘土節を聞くことができます。



K 中央市玉穂ふるさとふれあい広場

公園には多目的に使える施設があり、幅広い年齢層の憩いの場となっています。また4月には「乙黒桜」が咲き誇ります。



L 山の神千本桜

昭和40年から3年間かけて、参道入口から神社までの山道(約2.4km)の両側に、地元の人たちが昔からあったものに加えて補植していったものです。長く急な坂道を麓から順に咲き移っていきます。また、頂上付近から八ヶ岳や南アルプスの山々が望むことができます。特に北岳を望む景色は絶景です。



M 乙黒桜

正式には「駒つなぎ」という山桜の系統の種類で、白く大きな花を咲かせるのが特徴です。昭和7年に土手の改修工事のため乙黒桜は伐採され、少なくなっていました。現在繁殖・保存に力を入れており、玉穂ふるさとふれあい広場以外に長林寺でも乙黒桜を見ることができます。



N 妙泉寺のしだれ桜

妙泉寺は子どもと安産の守り神である鬼子母神が奉られているお寺です。境内の中央には大きなしだれ桜があり、堀沿いにも綺麗に桜が植えられています。また、妙泉寺には市指定無形文化財「粘土節」の歌い手であった「おたかやん」の像があります。



O たいら山

市の最高峰であるこの山は、国土地理院の地図によると豊富地区の934mの山であることが分かりましたが、名前については詳細地図にも載っておらず不明だったため、愛称を募集し「たいら山」と決めました。麓から2時間、大峠と関原峠の間にあり、市内全域から見える山です。頂上は平坦で、落葉樹の原生林となっています。新規登山ルートとして計画をしています。



特産品

●農産物（トマト・ナス・ スイートコーン）

中央市の農業では、野菜を中心とする近郊農業が主流となっています。主なものとしてトマト、ナス、スイートコーンが有名です。



●懐かしの味 「青春のトマト焼そば」

中央市商工会では、中央市産のフルーツトマトやフジザクラポークを使用した「青春のトマト焼そば」を販売・提供しています。



●中央市商工会キャラクター「とまチュウ」

山梨県内で最大の収穫量を誇り中央市の特産品であるトマトをイメージし、2014年3月に誕生しました。特産品のトマトや中央市の魅力をPRするため多くのイベントで活躍しています。



●ハム、ソーセージ、 とうもろこし焼酎「恵」、 ワイン「夢」

道の駅とよとみ「与一味工房」では、地元で飼育されたこだわりの豚肉甲州フジザクラポークを材料とした、とよとみハムや地元産のとうもろこしを使用した焼酎「恵」・ワイン「夢」などを販売しています。





●ブランド米「富穂」

中央市のブランド米として、農薬・化学肥料を減らした米「富穂」の商標登録をし、人気が高まっています。



●郷土工芸作品

シルクふれんどりいでは3つの工房で工房体験や作品の販売をしています。



まゆ工房



つむぎ工房



陶芸工房



●浅利与一

正式には「浅利与一義成公」と呼ばれ、甲斐源氏の武将で、壇ノ浦の戦いで活躍した弓の名手です。那須与一・佐奈田与一とともに「三与一」と呼ばれています。

●中央市イメージキャラクター

中央市のイメージキャラクターとして、中央市在住の漫画家田中正仁さんによってイラスト化され、PRや広報などで活用されています。

●お高やん

明治20年に内務省直轄工事として築堤工事を行った際に、市指定無形文化財に登録されている「粘土節」が男女間で歌われ、美しい歌声で音頭をとったのが「お高やん」という女性とされています。



●ファーストシルク

ファーストシルクとは繭の毛羽であり、蚕が繭を作る時に吐く、一番初めの繊維のことです。商標登録を受け、ファーストシルクを使った作品をシルクふれんどりい（つむぎの会）で制作し、展示、販売をしています。